

# 消防団は何をする？

## 消防出初式（1月）

消防団の1年は、出初式ではじまります。毎年、新年を迎え正月3が日を除いた、最初の日曜日に健康広場で式典を行います。  
式では、消防装備や備品の観閲などをうけたあと、町長の式辞や団長の訓示などが行われます。



今年の南部消防署との合同出初式

**平成24年消防出初式**  
▼日時 平成24年1月8日（日）11時  
▼場所 健康広場  
（雨天の場合は、あおば会館）

## 春の火災予防運動（3月）

3月1日から7日までの1週間は、春季全国火災予防運動が始まります。期間中、消防格納庫に待機して巡回パトロール、各分団に装備されている消防ポンプや器材などの点検を行います。また、7時と21時にサイレンを鳴らして火災予防を呼びかけます。

また、期間中の日曜日には模擬火災訓練も行われます。火災などを想定し、機械器具と無線機器などを使いながら、各分団が相互に連携を取って活動することと、町民みなさんの防火意識の高揚を図ることを目的に実施されています。

## 入退団式（4月）

4月は、団員の入退団式が行われます。退団する人や新しく団員として活躍される人が、それぞれの思いを抱いてこの日を迎えます。去っていく分団長から、団員たちへ分団旗の引継ぎなどがあります。新入団員のみなさんは、先輩団員の指導のもと消防活動の第一歩を踏み出します。

## 消防団に入団しませんか？

町では、消防団活動に必要な施設や装備の充実、団員の処遇改善などを計画的に進めています。  
一方、人的整備についても、分団長を中心に新規団員加入推進を図るなど努力を重ねていますが、その加入実態は年々厳しさを増しています。本町の団員は、20歳代から30歳代の人たちが主に加入しています。  
実際、火災や災害現場での活動は厳しく危険を伴います。しかし、いざというとき消防団が現場に駆けつけるのは、団員に「自分たちの地域やまちを守っていききたい」という強い意志があるからです。あなたも、消防団の一員としてその気持ちをおかしてみませんか。

## 問合せ先

総務課 消防安全係  
☎932・1152（ダイヤルイン）  
☎932・1151（内線318）

みなさんの地域の、身近なところで活動している「消防団」。詳しい活動内容などは、団員の家族やOBの人たち以外には、あまりご存知ではないと思います。  
今回は、町の防災体制のなかめである消防団の1年間の主な活動内容をご紹介します。みなさんの消防団活動に対する「ご理解が、少しでもいただければと思います」。



町民の生命と財産を守ります

## ポンプ操法大会（7月）

1年間の消防団活動の中で、メイン行事の一つがポンプ操法大会です。これは、団員の消防技術の向上と士気の高揚を図ることを目的としています。初旬に行われる大会に向けて、長期間におよぶ訓練に取り組みます。  
大会は、自動車ポンプの部（3分団）、小型ポンプの部（7分団）の2部門が行われます。  
団員は仕事などを終えたあとの長期の訓練となり、本人はもとよりその家



長期間にわたる練習の成果を発揮

## 秋の火災予防運動（11月）

11月9日から15日までの1週間は、秋季全国火災予防運動が始まります。活動内容および模擬火災訓練については、春の火災予防運動に同じです。

## 尊い生命を救いたい

10月30日（日）、糟屋南部3町合同救急救命講習会が第三小学校体育館で行われました。  
粕屋南部消防署の指導のもと、須恵・志免・宇美各町の消防団団員が集まり、AEDを使った心肺蘇生法を学びました。事故や体調不良などから倒れ、通報から救急車が到着するまで平均約8分と言われます。この間にも患者は刻々と深刻な状況に陥ります。現場に居合わせたとしたら、誰もが迅速かつ的確に行動しなければなりません。  
みなさんも機会があれば受講してみませんか。

## 初期消火はお任せを

10月28日（金）、第21回屋内消火栓・消火器操法大会（粕屋南部地区防災協会・粕屋南部消防本部主催）が中部消防署で行われました。

この大会は、須恵・宇美・志免・粕屋・篠栗・久山の各町の事業所の、自主防災の確立を目的に行われているもので、消火栓の部に16チーム、消火器の部に15チームが参加しました。  
須恵町役場チームは、両部門とも4



真剣な表情で実技をする消防団員

**平成23年度定期講習会**  
▼日時 平成24年2月18日（土）  
▼場所 南部消防署  
（志免町田富170番地）  
▼募集人数 30人（定員になり次第締め切り）  
▼募集期間 随時受付  
▼問合せ先 粕屋南部消防組合南部消防署 ☎935・5111



きびきびとした動きで操作する自衛消防隊

位と惜しくも入賞できませんでしたが、「火事だ！火事だ！」と士気のある声を出し、節度ある操作をしていました。

## 年末夜警（12月）

消防活動の1年を締めくくることが年末夜警です。12月25日から30日までの間、年末の火災予防を目的に取り組んでいます。

団員たちは、消防格納庫に待機して巡回パトロールや、消防ポンプや器材などの点検整備などを行います。

## その他の活動

毎月1回の消防ポンプの試運転や火災や災害での緊急出動、行方不明者の捜索、地域行事への参加などの仕事があります。

今後、さらに消防団が地域に密着し、一層充実した活動ができますよう、町民みなさんのご理解とご協力をお願いします。